

各位
会社名 タマホーム株式会社
住所 東京都港区高輪三丁目22番9号
代表者名 代表取締役社長 玉木 伸弥
(コード番号: 1419)
問い合わせ先 取締役管理本部長 小島 俊哉
TEL. 03-6408-1200

2023年5月期 第3四半期決算説明会（テレフォンカンファレンス）に関する 質疑応答概要の公開について

日頃より、ご支援賜りまして誠にありがとうございます。

当社は本日、2023年5月期 第3四半期決算説明会をテレフォンカンファレンス形式により開催致しました。ご出席頂きました皆様から同決算に関するご質問を賜り、以下ご回答を行っておりますのでお知らせ致します。

【質疑応答要旨】

Q1.

注文住宅の3月の受注状況が減少している要因を教えてください。

また、現在の戸建分譲が強く、注文住宅が弱い状況について、どのように分析されておりますでしょうか。

A1.

注文住宅におきましては、前年度と比較しますと100%を下回っておりますが、前年度の受注数が非常に高かった事が原因でございます。現在、お客様のご来場数も増えており、堅調に推移していると考えております。引き続き、更なる受注獲得を目指してまいります。

また、戸建分譲におきましては、土地の仕入れが順調に出来ている事で、販売物件が増加し、好調に推移しております。

今後、注文住宅では、今月販売開始致しました新商品「笑顔の家」も併せまして、今以上にお客様へのご提案を強化し、地域別商品のリニューアルを随時行いまして、好調に推移するよう努めてまいります。

Q2.

戸建分譲の販売単価が若干減少傾向にあるかと思いますが、他社の在庫が積み上がり販売価格を下げている為、御社も販売価格を下げざるを得ないのでしょうか。

あるいは、物件やエリアごとの販売影響により、販売単価が変わっているのか教えてください。

A2.

仕入れが全国的に好調に推移しておりますが、関東圏と地方圏の販売単価は大きく異なっております。

今回、地方圏での販売が増えた事により、全体の販売単価が若干減少しているように見えております。

Q3.

こどもエコすまい支援事業の影響はどのようなのでしょうか。予算が早期で打ち切りになるようなネガティブなリスクはどのように対応しているのでしょうか。

A3.

前回予算に対して打ち切りが早かったという事がありましたが、申請に必要な要件をお客様にご説明し、ご理解頂いております。当社の主力商品はほぼ対応出来ており、好調に推移しております。

Q4.

エリア別で好調なエリアはどこでしょうか。
また、地域別商品はどこのエリアで販売しているのでしょうか。

A4.

全国的に販売は好調でございます。その中でも、首都圏、関西につきましては好調な傾向になっております。
また、地域別商品は全国で販売させて頂いております。地域ごとの特性に沿ったニーズの高い商品を随時、投入させて頂いております。

Q5.

太陽光発電の設置比率はどのような状況でしょうか。

A5.

太陽光発電の設置比率に関しては、2割程度となります。

Q6.

決算発表後、記念配当を普通配当に置き換えた事については、どのようにお考えでしょうか。

A6.

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営における重要課題のひとつとして認識しており、安定配当の維持、継続を基本方針としております。

この度、記念配当による一時的なものではなく、普通配当による継続性のあるものにする為に、普通配当へ変更しております。

以 上